2022 年度 小委員会活動成果報告

(2023年2月1日作成)

小委員会名	構造最適化と協創小委員会	主 査 名 :山川 誠 就任年月:2020年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (応用力学運営委員会)	委員長名 :五十田 博 (主 査 名 :山川 誠)
設置期間	2020年4月 ~ 2023年3月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	・構造最適化の設計への応用事例・研究を調査、分析する。 ・現状分析と将来的な展望についての包括的資料を提供、公表する。 初年度:シンポジウム「構造最適化の最近の発展と設計への応用事例」開催 2年度:収集事例・研究に基づく現状分析、構造最適化の講習会の企画・準備 3年度:シンポジウム「構造最適化の協創的利用セミナー」の開催準備	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の無:無 主査:山川誠(東京理科大学) 幹事:藤田皓平(京都大学) 委員:天野裕(ARUP)、小野聡子(近畿大学)、寒 屋市立大学)、國光修五(ユニオンシステム) 文(滋賀県立大学)、多田聡(構造システム) (京都大学)、松本慎也(近畿大学)、和田大	、笹谷真通(東京電機大学)、高田豊 、永野康行(兵庫県立大学)、林和希
	主査:山川誠(東京理科大学) 幹事:藤田皓平(京都大学) 委員:天野裕(ARUP)、小野聡子(近畿大学)、寒 屋市立大学)、國光修五(ユニオンシステム) 文(滋賀県立大学)、多田聡(構造システム)	、笹谷真通(東京電機大学)、高田豊 、永野康行(兵庫県立大学)、林和希

項目	自己評価
委員会開催数	3回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	1. 第17回コロキウム「構造形態の解析と創生2022」([構造委員会] 構造形態創生小委員会と共同開催) 参加者数 77名 『同名資料』(参加者限定で web サイトからダウンロード)
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られ た成果との関係)	1. シンポジウムの企画・開催準備を行った。 2. 構造形態創生小委員会と合同でコロキウム「構造形態の解析と創生 2022」を開催した。 3. 空間構造の先進的解析技術小委員会と合同で第 66 回理論応用力学講演会における OS-6:「最適化・AI による先進的解析」を企画した。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 特になし。